令和7年度

公務員専攻科
教育課程

専修学校熊本壺溪塾

1.学校の教育目標

教育基本法第1条の精神に則り、高い知性と美しい人間像の完成をめざして、教養の向上を図り、公務員試験合格の実を上げるとともに、将来、社会に貢献する公務員として活躍する素地を作ることを目的とする。そのために、塾生全員に基礎能力試験（教養試験）、適性試験、専門試験、作文試験、面接試験のいずれにおいても3分の2の得点を達成させ、1次合格及び2次合格を実現することを目標とする。

2.指導計画

前期…4月～9月

後期…11月～翌年2月

10月…面接対策期

(1) 前期

[基礎力養成期+実力練成期]

教養・基礎能力試験・適性・専門試験・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も定期的に行う。

(2) 後期

[公務員としての基礎養成期]

現代社会の基礎知識、現代社会の状況と課題、自然科学に関する基礎教養、ビジネスマナー、情報処理の基礎、地域ボランティア、職場訪問、卒業研究などを通して、公務員を志す者としての基礎知識や技能を習得する。

「実務経験のある教員等による授業科目」一覧

令和7年度 公務員専攻科

期間	科目名	単位時間数
前期	面接・公務員仕事探求I	20
合計		20

授業科目等の概要

公務員専攻科 令和7年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			政治	公務員試験に出題される政治について学び、演習により定着を図る。	前	20	1	○			○	○			
○			経済	公務員試験に出題される経済について学び、演習により定着を図る。	前	40	2	○			○	○			
○			公共・倫理	公務員試験に出題される公共・倫理について学び、演習により定着を図る。	前	20	1	○			○	○			
○			社会・時事	公務員試験に出題される社会・時事について学び、演習により定着を図る。	前	20	1	○			○	○			
○			地理	公務員試験に出題される地理について学び、演習により定着を図る。	前	20	1	○			○			○	
○			日本史	公務員試験に出題される日本史について学び、演習により定着を図る。	前	20	1	○			○	○			
○			世界史	公務員試験に出題される世界史について学び、演習により定着を図る。	前	20	1	○			○	○			
○			数学	公務員試験に出題される数学について学び、演習により定着を図る。	前	20	1	○			○			○	
○			化学・物理・情報	公務員試験に出題される物理・化学・情報について学び、演習により定着させる。	前	20	1	○			○	○			
○			生物・地学	公務員試験に出題される生物・地学について学び、演習により定着させる。	前	20	1	○			○			○	
○			英語	公務員試験に出題される英語について学び、演習により定着させる。	前	20	1	○			○			○	
○			国語	公務員試験に出題される国語について学び、演習により定着させる。	前	20	1	○			○	○			
○			数的・判断・資料	公務員試験に出題される数的推理・判断推理・資料解釈について学び、演習により定着させる。	前	100	6	○			○	○			
○			作文Ⅰ	文章構成の基本を学んだ上で、公務員試験の過去の出題テーマをもとに添削指導を行う。	前	20	1	○			○			○	
○			模擬試験 定例問題演習	出版社が作成する全国公開模擬試験および実際の過去問の演習を行う。	前	60	4		○		○	○			
○			問題演習	学習の進度に合わせて確認の問題演習を実施する。	前	60	4		○		○	○			
○			数的補講 模試解説	数的推理のフォローのための講座と模擬試験の解説講義を実施する。	前	20	1	○			○	○			

授業科目等の概要

公務員専攻科 令和7年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			適性試験	公務員試験特有の事務適性試験の練習・演習を行う。	前	100	6		○		○		○		
○			面接・公務員探求	人物試験対策および職種研究を通して、自己理解を深め職業観を養う。	前	20	1	○			○		○		
○			ゼミ演習	熊本市事務職志望者を対象とした文章要約の練習、時事対策、熊本市消防職志望者を対象とした消防適性の練習などを実施する。	前	20	1		○		○		○		
○			LHR	さまざまな分野で活躍、実績を残した方々のエピソードを講読し、学生のモチベーションを保つ活動を行う。	前	20	1		○		○		○		
1年次 前期合計						680	38								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
期末試験および小テスト等により5段階の絶対評価を行う。全科目必修。	1学年の学期区分	前後
	1学期の授業期間	20週

授業科目等の概要

公務員特別科 令和7年度																
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			公務員の法律	公務員関連の諸法律に関する基礎を学ぶ。	後	8	2	○			○		○			
○			マナーと接遇	面接や社会人になってからも必要なマナーや接遇を実践的に学ぶ。	通年	20			○		○			○		
○			ボランティア	地域の清掃活動を通じて地域社会の一員としての自覚と、社会貢献への意識を高める。	後	2				○		○	○			
○			公務員倫理	各種公務員として活躍している方たちの映像教材を視聴し、職業観を深める。	後	12	1	○			○		○			
○			文書の書き方	社会人の基礎としてさまざまな文書のフォーマットを学び、習得する。	後	8		○			○			○		
○			未来への伝言	自ら課題を選び、現地調査・考察・研究を通じて一連の学びをレポートにまとめる。	4	4		○			○		○			
○			情報処理基礎	WORD・EXCEL・POWERPOINTの基本的な使い方を身に付ける。	後	16	2		○	○	○		○			
○			社会人のマナー基礎講座	金融機関からプロを招いて社会人が身に付けておくべき金融リテラシーを基礎から学ぶ。	後	15			○		○			○		
○			地方創生課題と取り組み	リーサスの利用方法やプレゼンテーションの仕方を学び日本の地方が抱える課題と解決の糸口を学び、発表する。	後	30	2		○		○			○		
○			コミュニケーション英語	観光地や飲食店、職場などで想定される海外からのお客様とのコミュニケーションを練習し、身に着ける。	後	16	1		○		○			○		
後期合計						131	8									
通年合計						811	46									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
出席・小テスト・レポート等により単位取得の可否を決定する。全科目必修。	1学年の学期区分	前後
	1学期の授業期間	20週